

6/5(土)、6(日)は早期週末限定オープンの第1週目です。

2021の白馬五竜高山植物園は6月の前半の週末、6/5(土)・6(日)と12(土)・13(日)を週末限定早期開園日としてオープンいたします。例年6月中旬の開園時には見ごろを過ぎてしまいがちな、花期の早い高山植物の中に含まれる、とても貴重な種類のものをキレイな時期に見ていただきたいとの趣旨から開催するものです。国内の植物園ではめったに見る事の出来ないウルップソウをはじめ、チョウノスケソウ、キヌガサソウの他、シラネアオイやハクサンイチゲ等を、まだ一部に雪も残るであろう園内で見つける事ができるでしょう。



ウルップソウ 2018/5/28 撮影

白馬岳の山頂付近でよく見かける植物ですが、北海道と北アルプスの一部、八ヶ岳のみに自生する希少種です。例年6月上旬が見ごろになる事が多いので今回の目玉です。



チョウノスケソウ 2020/6/9 撮影

植物園内では雪解けすぐに咲く高山植物のため、例年6月上旬に見ごろが終わってしまっていたので今回はお楽しみに！発見者の須川長之助さんにちなみ名付けられたそうです。



シラネアオイ 2020/6/9 撮影

知名度もありファンも多い花です。雪解け後すぐに咲く高山植物のひとつです。状態の良い見ごろの花が見られそうです。



ハクサンイチゲ 2018/5/28 撮影

白い花を群生させるハクサンイチゲは高山帯の「お花畑」では代表的な存在です。純白の花を楽しめる一番の見ごろに期待。



キヌガサソウ 2018/5/28 撮影

白馬岳の中腹の林床に自生する日本固有の品種で、笠のような大きな葉と花は、誰もが印象に残る高山植物です。

その他に見られる高山植物



コマクサ



チングルマ



ミズバショウ



クロユリ



ヒマラヤサクラソウ

白馬五竜高山植物園は標高1515mの山の上にあります。麓のエスカルプラザからゴンドラ乗車で約8分。山の上の園内を楽に移動できるリフトも運行(6/26~10/10のみ) ※入園料はゴンドラ料金に含まれています。

- 8人乗りゴンドラ 五竜テレキャビン往復 大人2,000円 (※7/10~8/22は2,200円) 小人1,000円 (※7/10~8/22は1,100円)
- テレキャビン往復+展望リフト 大人2,400円 (※7/10~8/22は2,600円) 小人1,200円 (※7/10~8/22は1,300円)

- 営業日 6/5・6、12・13、6/19~10/24 ※リフトは6/26~10/10
- 運行時間 8:15~16:00(下り最終16:30) ※リフトは8:25~16:00(下り~16:15)

白馬五竜高山植物園 & エスカルプラザ

TEL 0261-75-2101 <http://www.hakubaescal.com>

